

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 9月17日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 発見日 |
|-----|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 1 | 1号機 | タービン建屋大物搬入口外側扉において、開閉操作取手(外側から向かって右扉用)の破損が認められたため、当該取手を点検・修理。 なお、扉の開閉や施錠の機能に影響なし。 | 対象外 | 9月11日 |
| 2 | 1号機 | 非常用ディーゼル発電設備(B)排気ガス温度指示計No. 5において、シリンダーの排気温度に指示値不良(実温より低い値を指示)が認められたため、当該温度指示計を点検・修理。 | GⅢ | 9月13日 |
| 3 | 3号機 | 海水熱交換器建屋地下1階廃棄物処理補機冷却系ポンプ及び原子炉補機冷却系第2中間ループポンプ室北側防火扉において、閉動作不良(閉鎖しづらい)が認められたため、当該扉を点検・修理。 なお、閉鎖は可能であり機能に影響なし。 | GⅢ | 9月13日 |